

進化したAI計算基盤 ABCI 3.0

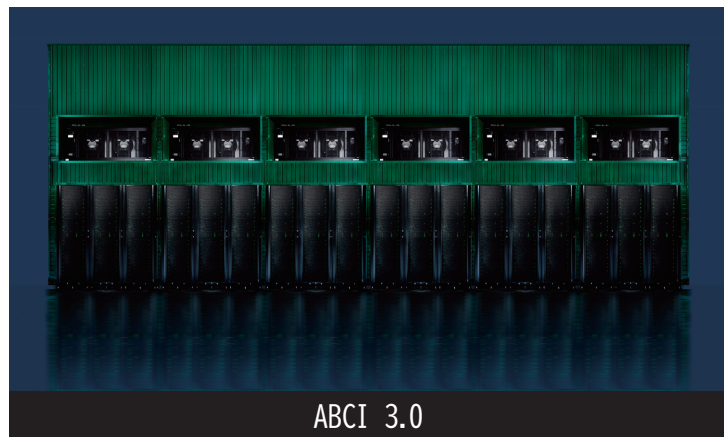
最先端AI技術の研究開発・社会実装を加速

- ▶ 産学官によるAI技術の研究開発・社会実装を加速するオープンイノベーションプラットフォーム
- ▶ 大幅アップグレードにより、世界に伍する生成AIモデル開発が可能に
- ▶ 生成AIをはじめとした最先端AI技術の研究開発・評価・人材育成に優先提供

ABCI 3.0で最先端の生成AIの技術開発と社会実装を加速

- 産総研グループでは、2018年より、産学官によるAI技術の研究開発・社会実装を加速するオープンイノベーションプラットフォームとして「ABCI」を提供しています。
- 「ABCI 3.0」は、生成AIモデルをはじめとした最先端AI技術の研究開発能力の強化を目的として、従来ABCIを大幅に刷新するものです。一兆パラメータ超級の大規模言語モデルやマルチモーダルAI等、世界に伍する最先端AI技術開発を可能にします。ABCI 3.0は、経済産業省「生成AIの基盤的な開発力強化に資する計算資源の整備」（令和5年度補正）の一環として整備するものです。
- ABCI 3.0は、生成AIをはじめとした最先端AI技術の研究開発・評価・人材育成に優先的に提供します。また、NEDOポスト5G事業の一環として実施中の生成AI開発加速プロジェクト「GENIAC」とも連携し、開発成果の迅速な社会実装に向けた取り組みを推進します。

最新GPUを導入、計算能力を大幅にアップグレード



ABCI 3.0



計算サーバー HPE Cray XD670

- ABCI 3.0は、最新のNVIDIA H200 GPUを計6,128基搭載した766台の計算サーバー、75PBの容量を有するオールフラッシュストレージ等から構成されます。理論ピーク演算性能（FP16）は6.22 EFLOPS（従来比7.3倍）に大幅アップグレードされます。
- AIの研究開発がすぐに始められるソフトウェアスタックを備えるほか、学習済みモデルの再利用等、AI開発を容易にする「AIハブ」サービスを提供します。
- Webポータル「Open OnDemand」の導入により、WebブラウザからGUIベースで簡単に操作できます。
- ABCI 3.0は、2024年11月から一部システムの試験運用、2025年1月中旬までに一般提供を開始する予定です。



問合せ先
ABCIポータルサイト：<https://abci.ai/ja/>